

第35回

東山再生フォーラム

日時：令和4年12月25日（日）14：00～16：00

会場：東山動植物園 動物会館

テーマ：「東山動植物園での種の保存の取り組み」



講演「アジアゾウの繁殖研究—さくらとうらが生まれるまで」

国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学応用生物科学部

准教授 楠田 哲士 氏

報告①「新種 ランダンギメダカの飼育繁殖」

東山動物園 田中 理映子

報告②「アジアゾウの出産について」

東山動物園 辻 信義



申し込み・お問合せ

参加申込 令和4年12月13日（火）午前9時より開始し、先着順で定員に達するまで受け付けます。

定員 80名

申込方法 下記の電話又はメールのいずれかで、①住所②氏名③電話番号をお示しの上お申込みください。

電話：052-782-2111 メール：higashiyama-k@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

申込締切 令和4年12月23日（金）12時まで、但し定員に達した時点で締切ります。

お問合せ 名古屋市緑政土木局東山総合公園再生整備課

〒464-0804 名古屋市千種区東山元町3-70

電話 052-782-2111 FAX 052-782-2140

※聴講券は発券いたしません。定員超過により参加申し込みを受けられない場合は連絡いたします。

※参加無料（高校生以上は別途入園料が必要です）

※入場時に検温で37.5℃以上の方のご入場はご遠慮いただきます。

主催 名古屋市



東山再生フォーラム 第35回

本市では、市民の皆様には昭和12年の開園以来親しまれてきた東山動植物園を「もっと身近に、もっと楽しく、自然とふれあえる場」にしていくために「東山動植物園の再生」を進めています。

この再生を進めていくにあたり、市民の皆様とともに考えていくため、「東山再生フォーラム」を開催しています。

テーマ 『東山動植物園での種の保存の取り組み』

14:00 開会（13:30受付開始）

14:05 講演「アジアゾウの繁殖研究—さくらとうらが生まれるまで」

国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学応用生物科学部

准教授 楠田 哲士 氏

15:00 休憩

15:10 報告①「新種 ランダンギメダカの飼育繁殖」

東山動物園 田中 理映子

15:35 報告②「アジアゾウの出産について」

東山動物園 辻 信義



今年6月に誕生したアジアゾウ



講師紹介



国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学応用生物科学部准教授、応用動物科学コース動物園生物学研究センター長。日本動物園水族館協会生物多様性委員会外部委員。

専門分野は、動物保全繁殖学・動物園学。2002年から東山動植物園のアフリカゾウとアジアゾウの共同研究を開始し、2013年と2022年のアジアゾウの出産に際しては妊娠判定、出産日予測、周産期の行動調査を実施。全国の動物園と様々な動物の繁殖研究などに取り組む。

参加申し込みいただきました個人情報（氏名、メールアドレス、電話番号など）は、当フォーラムの運営のために必要な範囲内で利用させていただきます。